



軽技 A+

Karuwaza A+

全ては軽さと安全性の為に。
軽技A+[エー・プラス]登場。

軽技A+の原点である軽技が登場したのは2004年。
安全性とともにその驚異的な軽さは
今までの作業靴の常識を覆し、新たな指標となりました。
そして2010年。
軽技は、「軽技A+」としてより劇的な進化を遂げました。
安全性能を測る基準であるJPSA規格において、
"B種"から、最高基準の安全性能"A種"へとランクアップ。
重量においても1足 600gを切る"590g(※)"と
さらに軽量化を実現。(※) KA211

タフネスも軽やかなフットワークも一切妥協しない「軽技A+」。
ゆるぎのない本物がここに誕生しました。

Features



ウイズ(足囲)

靴幅3Eのゆったりサイズ。
足に馴染む履き心地。



つま先部

プロテクティブスニーカー規格最高基準A種の
耐衝撃性・耐圧迫性能基準をクリア。また、先芯
にはすぐれた軽量性がある「樹脂先芯」を採用。



フレキシブル・グルーヴ

靴裏をしなやかに曲げ、足の蹴り出す力を効率
よく地面に伝える「フレキシブル・グルーヴ」。



ヒールカット

ヒール部分を斜めにする事で、着地からの重心
移動をより速やかにする「ヒールカット」。



インソール

中底の汚れ等による菌やカビの繁殖を防ぎ、
快適な環境を持続する「防菌・防カビ加工」の
インソール。